

ただみの今を支える人たち

有限会社いわなの里 代表 吉津 成人さん



▲吉津成人さん(右)と恵美さん

昭和61年に、父と父の仲間たちが地場産業を興そうと黒谷養漁組合を立ち上げ、おいしい湧き水の出る山奥でイワナの養殖を始めました。荒地を開拓し整備するまで1年以上かかりました。私も立ち上げの時から手伝っていました。当時、イワナだけの養殖は全国でも珍しく、かなり注目されました。父が亡くなったことをきっかけに、養漁組合から商標登録してある『いわなの里』へ社名を変更しました。

かつては、イワナを養殖し、近隣の旅館や漁協へイワナを販売していましたが、近隣の養殖を取り巻く環境が変わったため、観光への営業に切り替えていき、現在の『いわなの里』になっています

どんな思いで仕事に取り組んでいますか？

「15年前の水害で養殖池や釣り堀が土砂で埋まってしまい、魚も全滅してしまいました。10年前に釣り堀を作り直し、以前の雰囲気を残して営業を始めることができました。数年間はイワナを購入し育てて販売していましたが、イワナの養殖業者の多

くが廃業されて魚が手に入りにくくなったため、水害で壊れた養殖施設を作り直し、以前のように採卵から成魚までの養殖をしています。水害前の規模には戻りませんが、できるだけ多くのおいしいイワナを作り、提供できるようにしていきたいと思っています。

『いわなの里』を地図で見ると、とんでもない山の中にあります。そのような場所に来ていただいたお客様に満足していただけるようなお店を目指しています」

これからの展望を教えてください

「魚の味は育った水で変わるので、おいしいいわなの里のイワナは『いわなの里』だけの特別なイワナです。どこのイワナもみな同じだと思われる方が多くいらつしやるため、商標登録してある『いわなの里』ブランドを定着させて、他との違いを明確にして、このおいしさを知っていただきたいです。これからも多くのお客様にここに来てもらって、イワナを釣ったり食べたり、楽しい時間を過ごしてもらえような場所でありたいです」

○有限会社いわなの里

住所：只見町黒谷字上川原2082
携帯：090-12603-6162

10月下旬～11月のイベント情報

11月3日(火)

「只見町ウォーク2026」

秋の紅葉や新米、特産品を満喫しながら、町内やダム周辺を歩くウォーキングイベントを開催します。当日は「只見米フェス2026」と「只見町文化祭」が同時開催されます。

【受付時間】午前10時～11時
【受付場所】只見公民館前広場
【コース】・10*コース
・7.5*コース

午前10時30分～11時スタート
午前10時45分～11時15分スタート
・ゴール時間
両コースとも午後2時30分まで

【参加料】・18歳以上 1500円(税込)
・只見町民 1000円(税込)
・高校生以下 無料

【定員】最大200名まで(先着順)

【参加申込】・郵便振込・直接申込 10月18日まで
・インターネット申込 10月25日まで
・当日申込

受付時間内に直接お越しください。

【その他】・雨天決行
・駐車場は町役場駅前庁舎駐車場をご利用ください。

【問合せ先】只見町ウォーク事務局
(TEL03-6803-0993)



詳細は町ホームページをご確認ください

※編集時点においての開催予定になります。
詳細は各問合せ先にご確認ください。